

# 平成25年度第26回 数理分子生命理学セミナー

日時：平成26年2月5日(水) 16:20～

場所：理学部 E210 講義室

講師：栗津暁紀(本専攻現象数理学研究室)

演題：生物の中の混雑(渋滞)の話

要旨：渋滞や混雑と聞くと、いいイメージをもっている人はいないと思います。しかしこのような混雑・渋滞は、人やもの(車)が集まる所では必然的に発生せざるを得ないものであります。従ってこのような混雑や渋滞の解消、もしくはこれらとの上手なつきあい方を考える事は、工学的・社会的に重要な課題であります。実は生物の体内にも、様々な混雑が確認されています。そこには体内の異常な状態として疾患に繋がるものもありますが、逆に混雑している事を利用しているかのような振る舞いも見られているようです。今回はそのあたりの、生物による体内(細胞内)の混雑・渋滞とのつきあい方について、話題を提供しようと思います。